

グループ通算制度対応ソリューション

WizPlatのご紹介

株式会社 日立製作所

Contents

1. はじめに
2. 背景
3. WizPlatのコンセプト
4. WizPlatの特長
5. WizPlatご利用の流れ
6. お問い合わせ

財務部、経理部、税務部の国内税務担当者の皆さまへ

今後グループ通算制度の採用を検討している、もしくは検討開始する



グループ通算制度を採用することは決定したが、まだシステム選定が終わっていない…



既存のソリューションに不満がある…

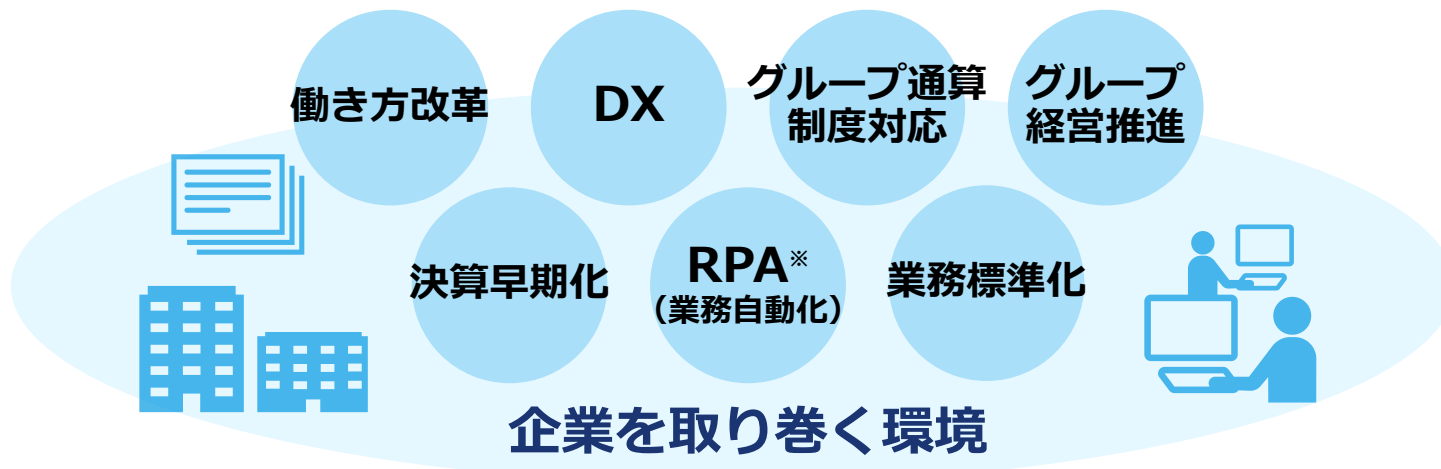


昨今、企業を取り巻く経営環境は、大きな転換期を迎え、不確実性が高まる中で、グループ経営における税務戦略の重要性が増すとともに、企業価値にも影響を及ぼします。

WizPlatは、グループ通算制度対応ソリューションとして、ユーザーの利便性、業務効率を重視した3つのコンセプトを備え、グループ会社間の損益通算や各種税額控除計算を通じて**税務コストの最適化**を図り、**税務DX** (Digital Transformation) を推進し、**攻めのグループ経営**をご支援いたします。

WizPlatの導入により、制度特有の複雑な税効果会計や申告書作成を効率化し円滑なグループ納税業務を実現し、子法人の納税業務もシステムでサポートすることで、**グループでの税務処理の標準化**が図られ、繁忙期の**業務負担軽減**や税務部門の**働き方改革**にも寄与いたします。

企業を取り巻く経営環境は、大きな転換期に



攻めのグループ経営を支える日立のWizPlat

WizPlatは、利便性と業務効率を重視した3つのコンセプトにより
税効果会計と申告業務の機能を一括で提供します。

WizPlat

Sensible
Form



別表形式の画面で
直感的なデータ入力

Simple
Design



誰もが使えるExcel※ベースのシンプル操作
入力時の即時エラーチェック機能を搭載

Separate
Operation



親法人・子法人・
担当者ごとの同時平行作業

SSS Style input screen

お客様の使いやすさと業務の効率化を重視するWizPlat

WizPlatは、デジタル社会を見据えた会計・税務のグループ経営基盤として、新税制下での業務負荷軽減、働き方改革に貢献するために、「Sensible（直感的）」、「Simple（簡単・シンプル）」、「Separate（分業）」を追求する5つの特長があります。

- **特長1： 税効果会計・申告業務機能を1システムで提供**

- **特長2： 別表形式画面で直感的な入力を実現**

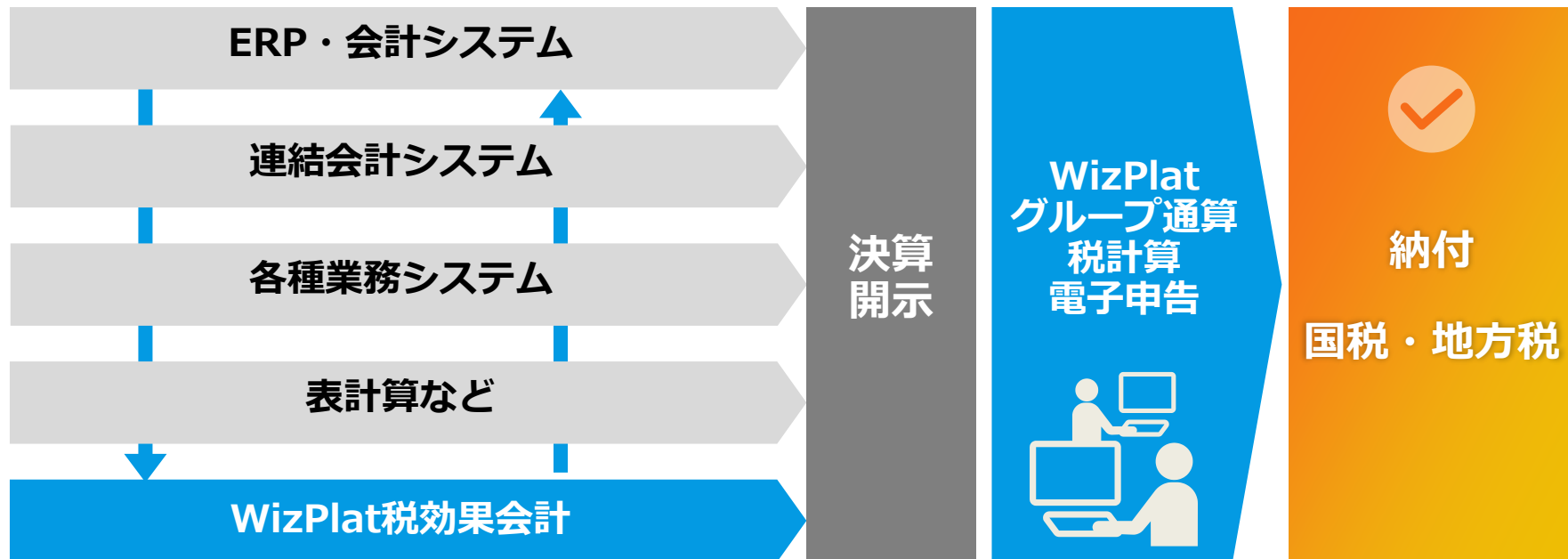
- **特長3： Excelベースのシンプルな操作**

- **特長4： 担当者ごとに同時入力・並行作業可能に**

- **特長5： 選べる利用形態（SaaSまたはオンプレミス）**

税効果会計とグループ通算申告業務を1つのシステムでサポート

「法人税・地方税額の算出」、「法人税・地方税の申告書・別表の作成」の業務サポートおよび「税効果会計」の業務サポートをする機能をワンストップにてサポートします。



別表形式での入力画面で、税務担当者へ直感的な操作性を実現

データの入力にあたっては、別表形式をベースに入力項目をレイアウトします。申告書と同じレイアウトなので、直感的に入力が可能（特別な入力説明不要）です。さらに、画面制御を高速化し、快適な操作環境を実現しています。

Point 日立ならではの！

WizPlatの入力画面

別表4

メニューへ戻る		別表4次業 (加算)入力	別表4次業 (減算)入力	チェック	上書	解除
<別表4>						
		事業年度	開始日	2021年04月01日		
			終了日	2022年03月31日		
		法人コード	1000000000			
		法人名	親法人A			
区分	総額 ①	留保 ②	処分 社外流出等 ③			
当期利益又は当期損失の額 「簡易方式の場合は税引前利益(損失)を 入力して下さい。」	1	0	配当	0		
			その他	0		
損金経理をした法人税及び地方法人税(附帯税を除く。)	2	0	0	0		
損金経理をした道府県民税及び市民村民税	3	0	0	0		
損金経理をした納税充当金	4	0	0	0		
損金経理をした附帯税(利子税除く。) 加算金、延滞金(延滞分を除く。)及び過怠税	5	0	0	その他	0	
損金経理をした道庁税効果額(附帯税の額に係る部分の 金額を除く。)	6	0	0	0		
加算 損金経理をした道庁税効果額の支払額(附帯税の額に係る 部分の金額を除く。)	7	0	0	その他	0	

別表5 (1)

メニューへ戻る		別表5(1) 利益積立金額入力		事業年度		開始日	2022年04月01日		終了日	2023年03月31日	
				法人コード	P001		法人名				
				<別表5(1):利益積立金額>							
調整項目	期前 ①	会債・分割 ・その他増減 ②	当期中の増減		利益剰余金の 増減等 ⑤	翌期 ⑥					
			減(別表4-減算) ③	増(別表4-加算) ④							
利益剰余金	1	0	0	0	0	0					
利益積立金	2	0	0	0	0	0					
次高合計	3	0	0	0	0	0					
未収法人税	4	0	0	0	0	0					
未収道府県民税	5	0	0	0	0	0					
未収市町村民税	6	0	0	0	0	0					
未収税金	7	0	0	0	0	0					
繰越利益金	8	0	0	0	0	0					
繰越税効果額に係る未収金・手払金	10	0	0	0	0	0					
納税充当金	11	0	0	0	0	0					
未納法人税及び未納地方法人税	12	0	0	0	0	0					
未払道府県民税	13	0	0	0	0	0					
未納市町村民税	14	0	0	0	0	0					
未納市町村民税	15	0	0	0	0	0					
要引合計額	16	0	0	0	0	0					

基本的な操作は、Excel

入力フォーマットはExcelがベースのため、簡単に操作できます。
 業務上、Excelで管理しているデータをそのままコピー＆ペースト可能です。
 整合性の高いデータを収集する目的で、データ入力時の即時エラーチェック機能を搭載しています。
 会計業務（税効果会計）と、申告業務（法人税・地方税）を1つのシステムで提供しているため、
 税務データと会計データをシームレスに連携します。

Point 日立ならではの！

別表16 (1)

別表16(1) 旧定額法又は定額法による減価償却資産の償却額の計算に関する明細書

種類	構造	資産区分					取得価額				期 (期)	
		細目	取得年月日	事業の用に供した年月	当期分の普通償却限度額等の入力区分	耐用年数	取得価額又は製作価額		圧縮記帳による積立金計上額	差引取得価額 (7)-(8)		
							外 (上段)	(下段)		内 (上段)		(下段)
1	2	3	4	5		6	7	8	9	10		
合計	総合計						0	0	0	0	0	
1											0	
2											0	
3											0	

親法人・子法人、各担当者にて同時入力・並行作業が可能

入力シートごとに分離・並行操作が可能です。

ユーザー単位の操作権限設定により、親法人から子法人への業務移譲も簡単に対応（マスター登録、遮断措置など）できます。

マスター画面（法人基本情報）

- ユーザーごとに各機能の操作権限を設定可能
- 権限付与された機能は、各社にて編集可能

所得・税額計算処理画面

- 各社にて概算計算を実行可能
- 通算ベースでの計算処理は親法人のみ実行可能

SaaSとオンプレミスの2モデルから選択可能

日立が管理するクラウド環境で利用可能なSaaSモデルと
お客様の独自環境で利用可能なオンプレミスモデルをご用意しています。

Point **日立**ならではの！

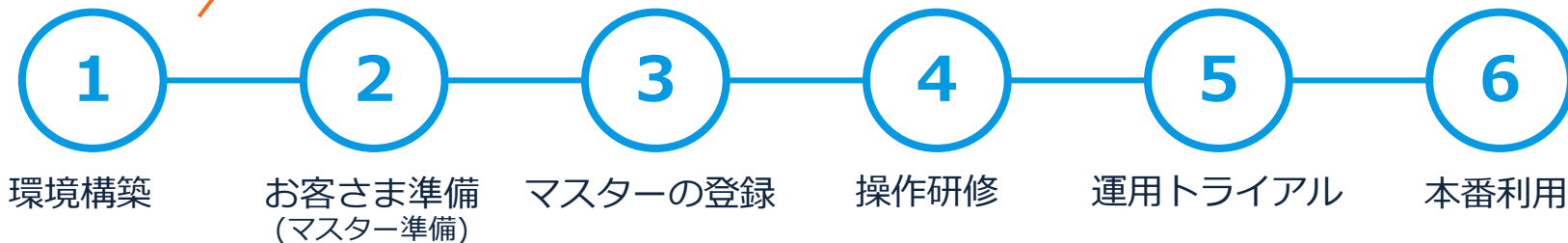
	SaaSでのご利用	お客様独自環境でのご利用 (オンプレミス)
提供する機能	いずれも共通	
日立の提供するサービス範囲	SaaSサービス提供	アプリケーション提供
システム環境	日立データセンターでの運用	お客様指定のサーバー環境 (お客様準備)
システム利用方法	インターネット経由での接続	お客様にて個別調整可能 (主に、社内ネットワーク経由)
システム運用作業	日立データセンターにて一括実施	お客様にて対応
改良版プログラム提供 (税制改正対応)	サービス利用料内で対応	ソフトウェアサポートサービスで提供
こんな方にオススメ	<ul style="list-style-type: none"> ・セキュリティが担保された環境でシステムを管理したい ・システム運用は日立に任せたい ・インターネット経由でシステム利用したい 	<ul style="list-style-type: none"> ・お客様独自のセキュリティ基準に準拠したい ・自社システム基盤を活用してコスト低減を図りたい

最短3週間でお客さま専用環境をご提供

WizPlatは、最短3週間*でお客さま専用環境をご提供します。
お客さま環境提供後、専用環境にてマスター登録、操作研修、運用トライアルなど、本番稼働に向けた準備を実施します。本番導入に向けた流れは、以下に示します。

WizPlat導入の6ステップ

最短 3 週間



* 上記記載の3週間は、SaaSでWizPlatをご利用するお客さまが対象となります。

本ソリューションに関するご質問、操作デモのご要望、グループ通算制度適用に関するお悩みなど、お気軽にお問い合わせください。

お問い合わせはこちらのフォームから

<https://www8.hitachi.co.jp/inquiry/it/industry/general/form.jsp>

The screenshot shows the first step of the inquiry form. At the top, there is a progress bar with four steps: Step 1 (red, '個人情報保護に関して同意する'), Step 2 ('お問い合わせ内容を入力する'), Step 3 ('入力内容を確認する'), and Step 4 ('お問い合わせ完了'). Below the progress bar, the text reads '当フォームにご入力された個人情報の保護について' (Regarding the protection of personal information entered on this form). A large blue circle with the number '1' is overlaid on the text '「同意する」をクリックします' (Click 'I agree'). Below this, there is a red button labeled '同意して お問い合わせフォームへ進む' (I agree, proceed to inquiry form).

The screenshot shows the second step of the inquiry form. The progress bar now has Step 2 (red, 'お問い合わせ内容を入力する') highlighted. The main heading is '製品名をご記入ください' (Please enter the product name). A blue box highlights the '製品名' (Product Name) input field. A large blue circle with the number '2' is overlaid on the text '製品名には WizPlat と入力してください' (Please enter WizPlat as the product name).

END

グループ通算制度対応ソリューション

WizPlatのご紹介

株式会社 日立製作所

HITACHI
Inspire the Next 